

新契約形態（NCE）への 変更について

注意事項

本資料はMicrosoftによる契約形態（※）への変更に伴い、既存契約との変更/相違点について説明した資料となります。また、関連する項目としてMicrosoftによる提供価格改定により、一部製品については提供価格が変更となります。

本資料中に掲載の仕様や情報については資料作成時点の情報となり、Microsoftの提供仕様や状況により変更となる可能性がございます。恐れ入りますが最新情報については営業担当者へお問い合わせください。

※Microsoftの名称としてはNew Commerce Experience、略してNCEと呼んでいます。

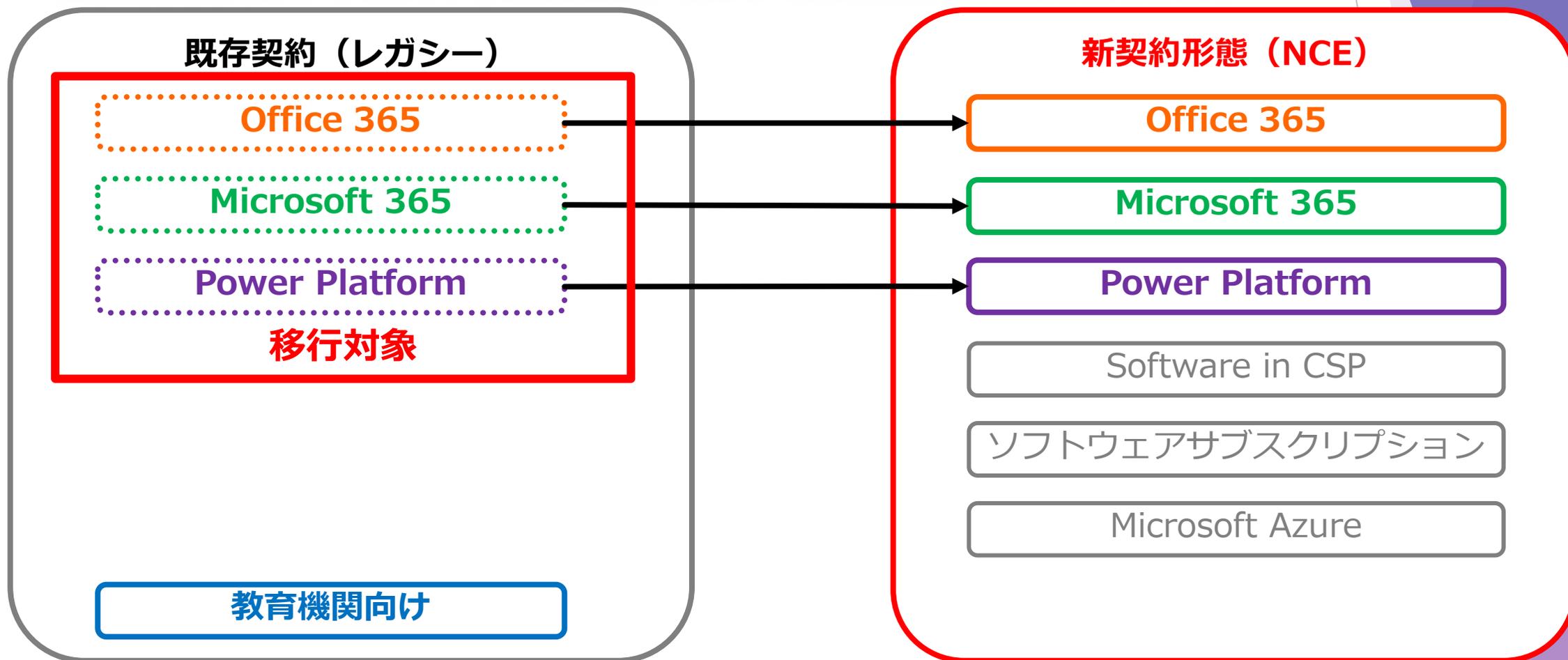


移行対象について

Microsoftの契約形態の仕様変更に伴い、Office 365、Microsoft 365、Power Platformについては契約形態を既存から新しい契約へ移行させる必要があります。

※Microsoft Azure、Software in CSP、ソフトウェアサブスクリプションは既に新契約形態（NCE）での提供となっているため、移行対象外となります

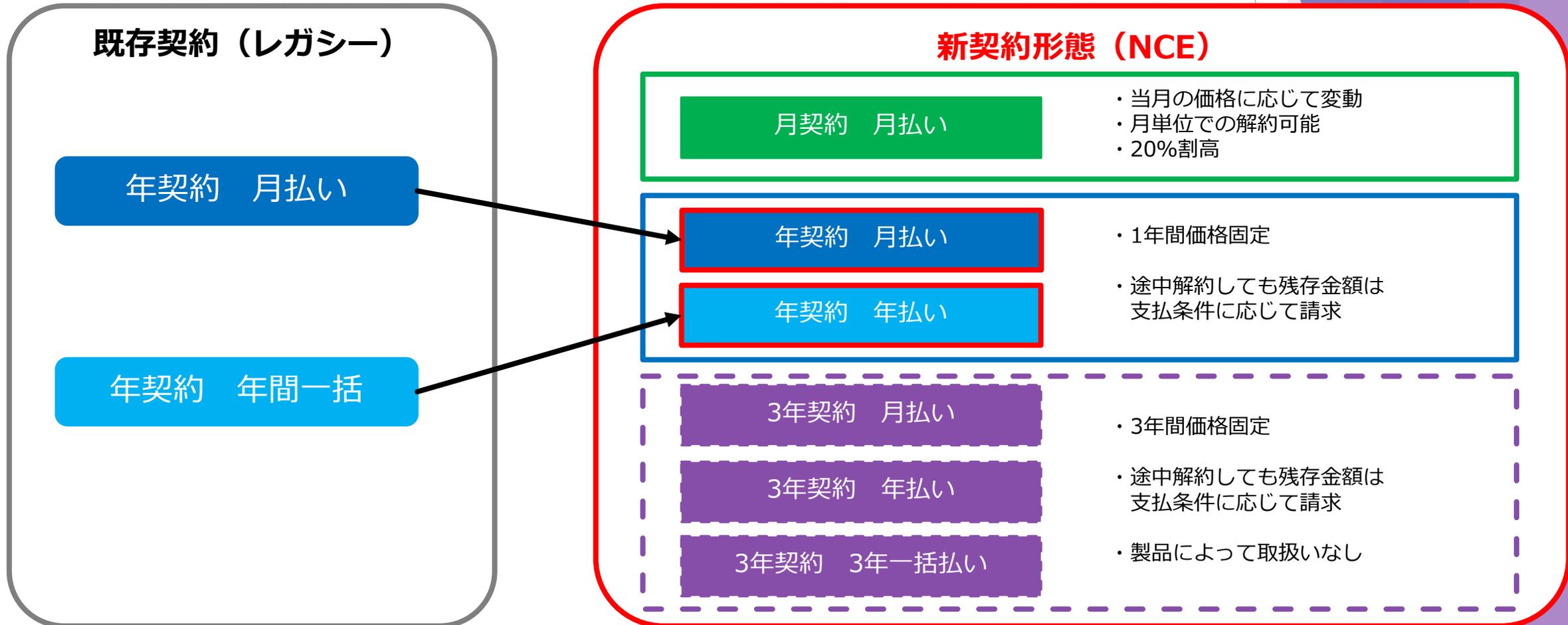
※教育機関向けライセンス（Academic）については現在移行対象外となります



契約形態変更について

Microsoftの契約形態の仕様変更に伴い、新契約形態（NCE）への移行については以下にて移行対応とさせていただきます。

※下記以外（例：月契約月払いへの変更希望）をご希望の場合は、新契約形態（NCE）へ移行される前に手動にて新規契約形態（NCE）にて新規購入し、既存契約（レガシー）を解約いただく必要があります。



移行スケジュールについて

既存契約（レガシー）の利用、および移行のスケジュールについては、以下にて実施する予定です。
 既存契約（レガシー）から新契約形態（NCE）への移行時期については**2022年6月中**となる見込みです。

		2022年 2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
既存契約 (レガシー)	新規契約	→ ~3/9								
	変更・追加契約 ※1	→					→			
	解約 ※1	→					→			
新契約 (NCE)への 移行	既存契約の精査 ※1	→					新契約への移行前に実施			
	移行日 ※1					→				
新契約形態 (NCE)	新規契約	3/10~	→							
	変更・追加契約	3/10~	→							
	解約（更新日）			→						
価格改定 ※2	月契約		→							
	年契約						→			

※1：既存契約（レガシー）における最終発注可能日や移行日については順次ご案内予定です

※2：Microsoftの3月価格改定の影響となります。

年契約については7月以降に新規契約および年間更新後に改定後の価格が適用される予定です

新契約形態（NCE）の 仕様について

契約期間/請求頻度について

新契約形態（NCE）において、契約期間毎の仕様は以下となります。

		月契約（1か月）	年間契約（12か月）	3年契約（36か月） ※1
契約期間		月契約（1か月） ※2	年契約（12か月） ※2	3年契約（36か月） ※2
請求頻度		月払い	月払い / 年払い	月払い / 年払い / 3年一括（予定）
更新		自動更新		
契約更新時期 での変更	ライセンス数 増加	○		
	ライセンス数 減数/解約	○		
	契約形態/請求頻度変更	○		
契約更新時期以外 での変更	ライセンス数 増加	○		
	ライセンス数 減数/解約	×		
	契約形態/請求頻度変更	×（購入から168時間以内のキャンセルは可能）		
価格	提供価格	通常価格+20%での提供	通常価格での提供	通常価格での提供
	価格固定	あり ※次の更新日まで（1か月間）	あり ※次の更新日まで（1年間）	あり ※次の更新日まで（3年間）
メリット		・月単位でのライセンス数の増減が可能	・1年間の価格固定が可能 ・1年毎にライセンス数の変更が可能	・3年間の価格固定が可能 ※ライセンス数の変動が少ないお客様の利用を推奨

※1 現状、一部のみ提供中/提供予定。今後についてはMS提供状況により提供品目が変更となります

※2 契約期間中の一部および全解約は出来ません。契約満了時期までの請求（違約金）が発生します

【参考】各製品における提供状況について

各製品における、契約形態毎の提供状況は以下となります。

※3年契約についてはMicrosoftより実装され次第、提供開始する方針です。

※2022年5月時点

	月契約 (1か月)	年間契約 (12か月)	3年契約 (36か月)
Office 365	○	○	-
Microsoft 365	○	○	-
EMS	○	○	-
Windows 10 Enterprise	○	○	-
Power Platform	○	○	-
Windows 365	○	○	-

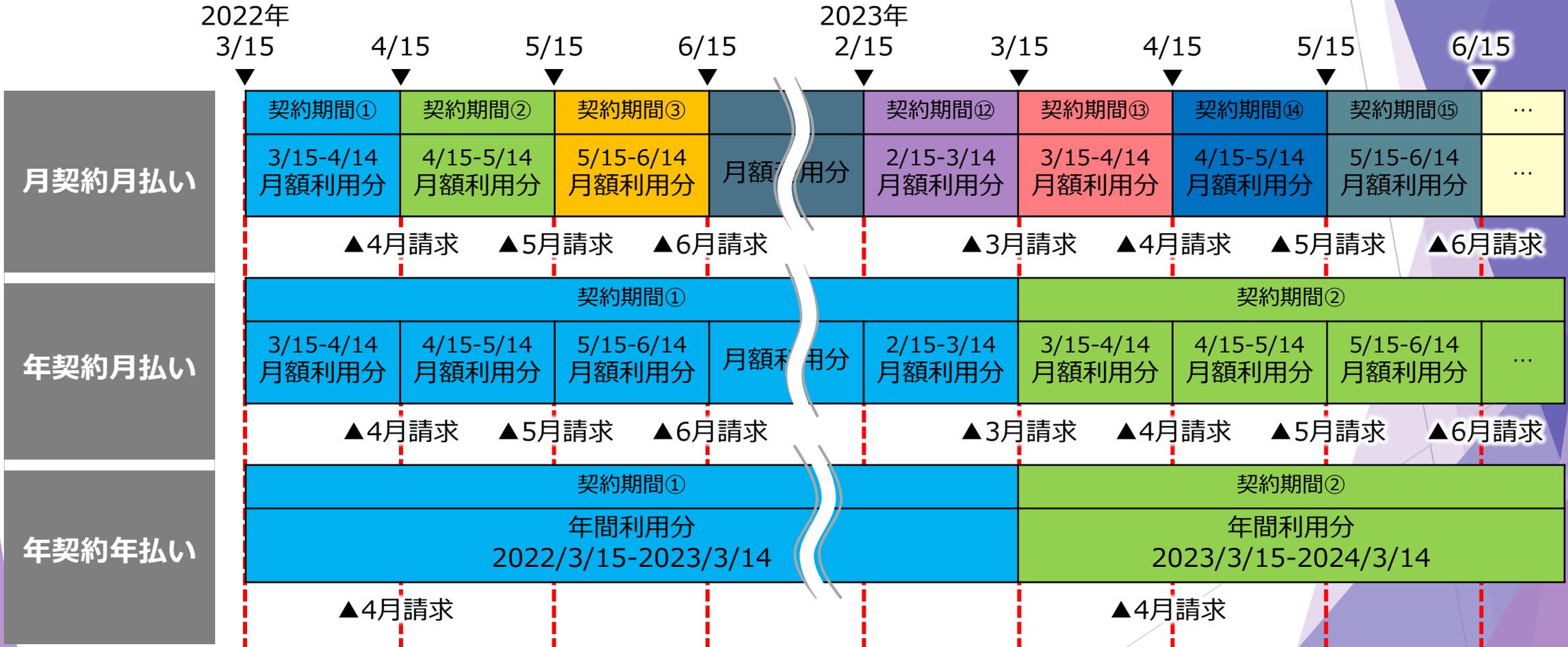
新契約形態（NCE）の 課金について

【新規契約時】課金ルール

新契約形態（NCE）にて新規契約を実施した場合の課金ルールは以下となります。

※契約期間はサブスクリプション毎に設定されます

■ 2022年3月15日に新規契約をした場合



※価格固定は契約期間内での適用となります。

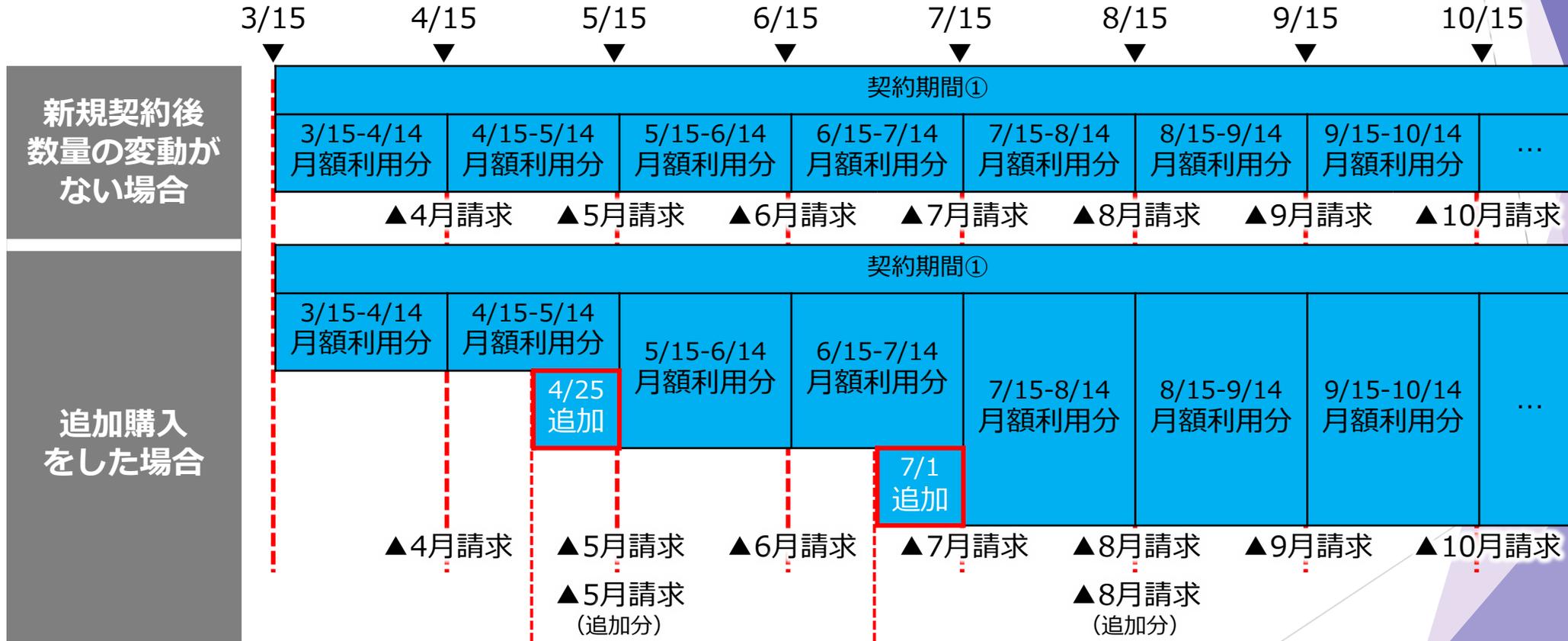
【追加購入時】年契約月払い

年契約月払いにて追加購入を行った場合の課金ルールは以下となります。

追加された翌月月初に日割り請求され、追加翌々月以降は追加分と合算で請求されます。

※サブスクリプション毎に新規購入した日が起算日になります。

■ 2022年3月15日に契約をした場合



※価格固定は契約期間内での適用となります。

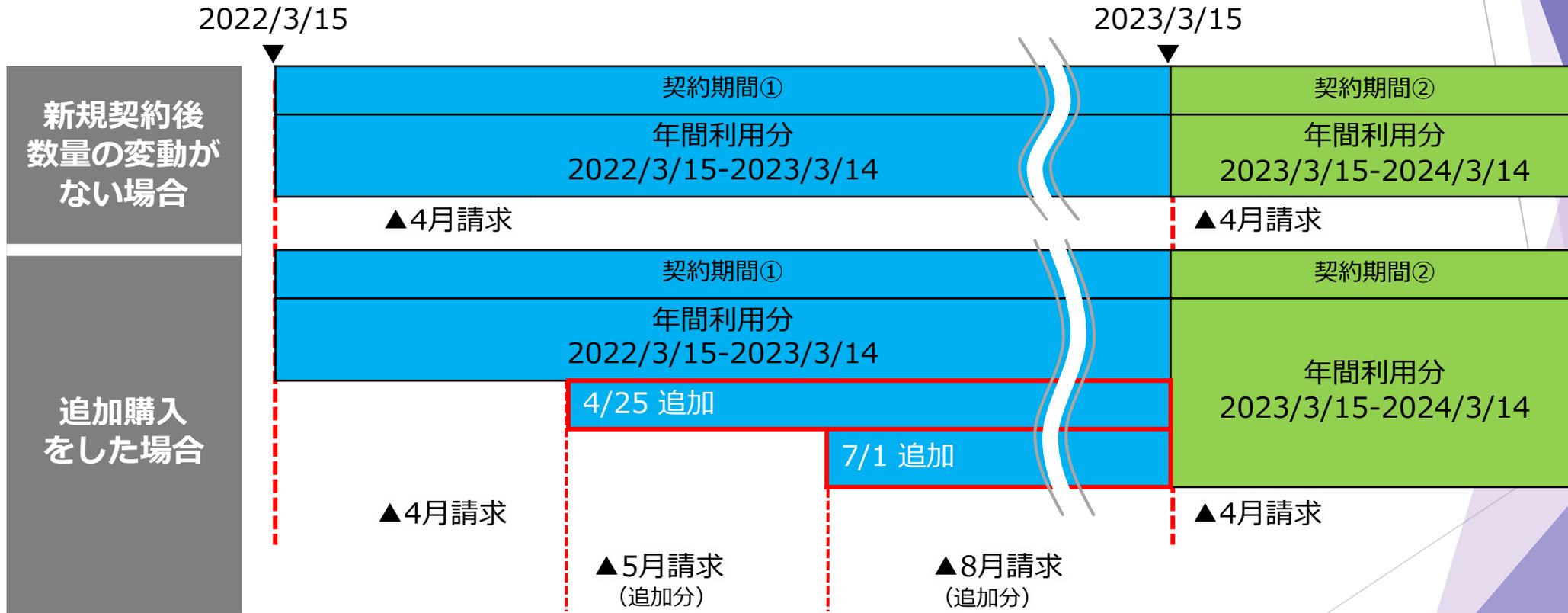
【追加購入時】年契約年払い

年契約年払いにて追加購入を行った場合の課金ルールは以下となります。

追加された翌月月初に日割り請求され、次の契約更新以降は追加分と合算で請求されます。

※サブスクリプション毎に新規購入した日が起算日になります。

■ 2022年3月15日に契約をした場合



※価格固定は契約期間内での適用となります。

契約開始日の確認について

お客様管理者にてMicrosoft 365 管理センター（<https://admin.microsoft.com/>）にアクセスし、契約開始日を確認することが可能となります。

※既存契約（レガシー）製品では確認出来ません。新契約形態（NCE）での新規契約および新契約形態（NCE）への移行後に確認可能となります。

The image shows two screenshots of the Microsoft 365 Admin Center interface. The left screenshot shows the 'お使いの製品' (Products you use) page with a table of products. The right screenshot shows the detailed view for 'Microsoft 365 Business Standard'.

製品名 ↑	割り当て済みの...	購入数量	サブスクリプションの状態
<input type="checkbox"/> Microsoft 365 Business Basic			アクティブ
<input type="checkbox"/> Microsoft 365 Business Standard			アクティブ; 更新日 2023/2/10
<input type="checkbox"/> Microsoft 365 E5			アクティブ
<input type="checkbox"/> Office 365 Extra File Storage			アクティブ; 更新日 2022/3/16

新契約形態の場合は更新日が表示される

対象製品の更新日が表示される

対象製品の初回購入日が表示される

継続請求
オン、2023/2/10 に更新
継続請求を編集する

初回購入日
2022/2/11

サブスクリプションの種類
有料サブスクリプション

サブスクリプションの期間
リストにありません
サブスクリプションの期間
利用不可

サブスクリプション 管理機能について

キャンセルについて

新契約形態では、発注からの経過時間により新たにキャンセルポリシーが導入されます。

※営業日/営業時間での算定ではなく、**購入完了後からの経過時間での算定**となります。

※契約更新後は再度、キャンセルポリシーが適応されます。

※システム上、23:55-9:00 の時間帯はキャンセル操作不可となります。

■ 2022年4月1日 10:00に契約をした場合

	4/1 (金) 10:00 (0時間)	4/2 (土) 10:00 (24時間)	4/3 (日) 10:00 (48時間)	4/4 (月) 10:00 (72時間)	4/5 (火) 10:00 (96時間)	4/6 (水) 10:00 (120時間)	4/7 (木) 10:00 (144時間)	4/8 (金) 10:00 (168時間以降)
	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目以降 (次の更新日まで)
請求	なし	1日分	2日分	3日分	4日分	5日分	6日分	契約期間分全て
返金	○ 全額	○ 請求分以外	○ 請求分以外	○ 請求分以外	○ 請求分以外	○ 請求分以外	○ 請求分以外	× なし
キャンセル	○	○	○	○	○	○	○	×

- ・ 1日目（発注から24時間以内）：全額返金
- ・ 2日目（発注から24-48時間）：1日分を請求し残りは返金
- ・ 3日目（発注から48-72時間）：2日分を請求し残りは返金
- ・ 4日目（発注から72-96時間）：3日分を請求し残りは返金
- ・ 5日目（発注から96-120時間）：4日分を請求し残りは返金
- ・ 6日目（発注から120-144時間）：5日分を請求し残りは返金
- ・ 7日目（発注から144-168時間）：6日分を請求し残りは返金
- ・ 8日目以降（発注から168時間以降）：キャンセル不可（返金なし）

<実装予定> アップグレード機能

実装内容
未確定

今後、製品をアップグレードする機能が実装予定となります。

※ダウングレードは対応できません。

※実装時期含め、詳細が決まり次第のご案内となります。

今すぐアップグレード

アップグレードする製品、ライセンス数、契約形態、請求頻度を選択し
今すぐにアップグレードすることが可能です。

※ライセンス数が契約数と同一であればフルアップグレード、
一部であれば任意アップグレードとなります。

※アップグレードを実施して差額/差分が発生した場合は、次の請求タイミングで請求されます。

更新タイミングでのアップグレード

アップグレードする製品、更新後に利用するライセンス数、契約形態、
請求頻度を選択し、更新タイミングに一括でアップグレードすることが可能です。

＜実装予定＞ アップグレード内容

**実装内容
未確定**

製品を今すぐ、もしくは更新タイミングでのアップグレードが可能となる予定です。

※複数のアップグレードを同時に実施する事も可能です。

今すぐアップグレード

製品変更 (アップグレード)

契約形態変更

請求頻度変更

ライセンス数 増加

更新タイミングでのアップグレード

製品変更 (アップグレード)

契約形態変更

請求頻度変更

ライセンス数 増加

ライセンス数 減数

※キャンセル期間中（購入/更新から168時間以内）は契約形態および請求頻度の変更は出来ません。

※製品のダウングレード（例：Microsoft 365 E5→Microsoft 365 E3）は出来ません。

<実装予定>今すぐアップグレードの仕様

実装内容
未確定

今すぐアップグレードを行う場合、対象製品を全てアップグレードするか、一部のみアップグレードをすることが可能となる予定です。

フルアップグレード

既存のサブスクリプション全てをアップグレード

※例：Microsoft 365 E3 10 ライセンス→Microsoft 365 E5 10 ライセンスにアップグレード

任意アップグレード

任意のライセンスの一部をアップグレード

※例：Microsoft 365 E3 10 ライセンス

→Microsoft 365 E3 5 ライセンスは維持 + Microsoft 365 E5 5 ライセンスにアップグレード

(5 ライセンスのみMicrosoft 365 E5にアップグレード)

【参考】アップグレード例

実装内容
未確定

アップグレードを行う際、以下のような変更が可能となる予定です。

※複数内容のアップグレードも可能です。

数量変更

<例：増数>

Microsoft 365 E3 300 ライセンス → Microsoft 365 E3 400 ライセンス

※数量の減数は更新時のみ

製品の アップグレード

<例>

Microsoft 365 E3 300 ライセンス → Microsoft 365 E5 300 ライセンス

契約形態/ 請求頻度の変更

<例①：契約期間変更> Microsoft 365 E3 月契約 → Microsoft 365 E3 年契約

<例②：請求頻度変更> Microsoft 365 E3 月払い → Microsoft 365 E3 年払い

製品グループ、および
しきい値設定について

製品グループについて

新契約形態（NCE）に移行する事により、新たに「製品グループ」が設けられます。

Modern Work

- Office 365 E1 / E3 / E5 / E5（電話会議なし）
- Microsoft 365 E3 / E3（無人ライセンス） / E5 / E5（電話会議なし）
- Exchange Online P1 / P2

セキュリティ、 コンプライアンス、 ID 管理

- Enterprise Mobility + Security E3 / E5
- Intune
- Microsoft 365 E5 eDiscovery and Audit / Information Protection and Governance / Insider Risk Management
- Microsoft Cloud App Security
- Microsoft Defender for Endpoint / for Endpoint (サーバー) / for Identity
- Microsoft Intune (デバイス)
- Windows 10 Enterprise E5

製品グループの対象外製品

以下製品については製品グループの対象外製品となります。

- ・ 既存（NCE移行前）の製品
- ・ アドオン製品（例：アーカイブ、ストレージ、保護）
- ・ トライアル等の無償製品
- ・ Attach オファー（例：Biz Apps Attach）
- ・ 個別のアプリ（例：Word、Visio、Project）
- ・ 従来のおファー（例：D365 From SA）
- ・ プロモーション製品
- ・ ビジネス アプリケーション（Apps for Business/Enterprise）
- ・ Microsoft 365 Business 製品
（Microsoft 365 Business Basic/Standard/Premium）
- ・ MW Firstline Worker オファー（Microsoft 365 F1/F3）
- ・ Windows

※教育機関製品については今後追加予定

製品グループにおける「しきい値」について

実装内容
未確定

2022年7月以降、同一流通/パートナーからの導入において
同一グループ毎に合計2,400IDまでのしきい値が設けられます。

製品グループ	対象製品	~2,399ID	2,400ID~
Modern Work	<ul style="list-style-type: none">• Exchange Online• M365 E3/E5• O365 E1/E3/E5	通常価格	価格アップ
セキュリティ、 コンプライアンス、 ID管理	<ul style="list-style-type: none">• EMS• Intune• Windows 10 E5	通常価格	価格アップ
その他製品	上記以外	通常価格	通常価格